

※立ち会い出産についてのお知らせ：2022年1月28日

立ち会い出産について

当院の周産母子センターは、新生児集中治療室を併設し高度な周産期医療を担っております。現在、新型コロナウイルス感染症拡大の状況ではありますが、立ち会い出産を継続しております。しかし、当院での感染リスクが高くなった場合は、立ち会い出産を中止させていただかざるを得ません。

感染拡大を防ぎ、地域の周産期医療を維持するために、妊婦さん・ご家族へ以下の4点についてご理解・ご協力をお願いいたします。

1. 分娩のための入院（陣痛、破水等）時、当院で、すべての妊婦さんに新型コロナウイルスの検査をうけていただきます。
2. 妊婦さんのコロナウイルスが陰性の場合、感染対策をしたうえで、ご家族1名の立ち会い出産が可能となります。陽性の場合、立ち会い出産はできません。

注) ご家族に陽性者が出た場合、もしくは、濃厚接触者が出た場合は、速やかに申し出てください。もし申請に虚偽がある場合は、すべての立ち会い出産は中止させていただきます。

3. 妊婦さんがコロナウイルス陽性の場合、他院での出産となることもあります。
4. 立ち会いのご家族も同様に、事前に検査が必要です。当院では無症状の方の新型コロナウイルスの検査は実施できないので、各自で入院までに行っておいてください。検査結果が確認できない場合、あるいは結果が陽性の場合、立ち会い出産はできません。

我々は出産という、かけがえのない新しい家族が増える瞬間をご家族で迎えていただく体験はみなさまにとって非常に重要であると考えております。医療資源不足が逼迫した状況ですが、可能な限り妊娠とお産を守っていきたいと考えております。

何卒ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

桑名市総合医療センター 周産母子センター長
産婦人科部長